2月 町の行事カレンダー

2015,February
Event Calendar

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4 キラキラ☆クラブ・母子健康手帳交付（10：00、改善センター）	5	6 津奈木町B＆G体育館リニューアルオープンセレモニー（11：00、B＆G体育館）	7
	10 育児学級（改善センター、10：00～）	11 建国記念日	12 平国小新一年生1日体験入学	13 津奈木小新一年生1日体験入学	14 つなぎ朝市（7：30、グリーンゲイト広場）遊びの学校「アイススケート」
15	16		18 キラキラ☆クラブ・母子健康手帳交付（10：00、改善センター）	19		
22 幼稚園学習発表会（9：00、文化センター）	23 中学校新一年生1日体験入学	24 4か月児健診（12：45、水俣市保健センター）	25	26 3歳6か月児健診（12：15、水俣市保健センター）	27	28
	3	4	5			

つなぎ温泉 四季彩

みなまたあしきた 海老いろ色フェア開催！

当館では

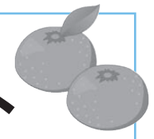
石えびのかき揚げ丼

※ みなまたあしきた海老いろ色フェアについては14ページをご覧ください。

現在、四季彩前、河川歩道橋工事を行っており当館ご利用の皆さまには、大変ご迷惑おかけしております。歩道橋は2月末完成予定です。

TEL７８-４１２６（ヨイフロ）
営業時間：午前１０時～午後９時　休業日：第１水曜日、12/31～1/1

物産ギャラリー グリーンゲイト



木成り完熟のスイートスプリング販売会開始

木成りで完熟させたスイートスプリングは濃厚な甘さとジューシーさが特徴です。地方発送も承ります。

亀万酒造の寒造り生原酒「荒ばしり」が限定販売されます

荒ばしり原酒本醸造　2月10日（火）～
荒ばしり原酒純米酒　2月17日（火）～

TEL７８-２０００
営業時間：午前９時～午後６時　休業日：第１水曜日、12/31～1/2

今月のおすすめ本

ほげほげくん　児童書

やぎ たみこ

まさるおじさんからゆうちゃんに届いたにもつ。中身はぬいぐるみ、なまえをほげちゃんと名づけました。ゆうちゃんはほげちゃんを気に入り、あそぶときもさんぽのときもごはんのときもいつも一緒。

親鸞　完結篇㊦　一般書

五木 寛之

動乱の京都。親鸞は9歳で出家し、3年後に比叡山に入山した。しかし、長い修行ののち下山を決意し、法然の門下となる数年後には師に認められ「選択 本願念仏集」の書写を許されるが、貴族社会を巻き込んだ師の教えは、念仏禁制の裁きを受けた…

ほかにもこんな本が入りました！

【児童書】
▼鹿の王㊤㊦／上橋 奈穂子　▼動物の迷路／香川 元太郎　▼黒魔女さんが通る⑱／石崎 洋司　ほか
【一般書】
▼殉愛／百田 尚樹　▼えどさがし／畠中 恵　▼岳飛伝⑪／北方 謙三　▼キャロリング／有川 浩　ほか

▽貸し出し冊数は、一人３冊までです。
▽貸出期間は２週間です。ただし、入荷１か月以内のものと予約が入っている本については、１週間となります。

津奈木町図書館
平日：午前８時３０分～午後５時
土日祝日：午前１０時～午後５時　　毎週月曜日休館

ご寄附・ご芳志お礼（敬称略）

社会福祉協議会へ―

◆一般寄附
生協くまもと家庭会

◆香典返し

地区名	喪主・届出人（故人）
日当	伊藤 昭夫（悦子）
小津奈木	岩﨑 敏一（秀俊）
内野	山路 近（トミエ）
大泊	新立 眞理子（秀之）
桜戸	村上 満英（鶴美）

右の方から金一封をご寄附いただきました。ご意思に添い有効に活用させていただきます。また、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

◇◇◇お詫びと訂正◇◇◇
広報つなぎ1月号の19ページ「町の人口と世帯数」の記事に誤りがありました。人口を『５００５人』と記載していましたが正しくは、『５０１７人』です。訂正してお詫び申し上げます。

今月の表紙

子どもは風の子元気の子

１月１８日に開催されたたこ揚げ大会。様々な手作りたこが空を飛んでいました。当日は、風があまり吹かず子どもたちはたこが揚がるまで、約１時間走りっぱなし。たこが揚がると笑みをこぼしていました。

町の人口と世帯数

平成26年12月31日現在

人　口	5,008人（－９人）	●出生／	２人
男	2,348人（－２人）	●死亡／	10人
女	2,660人（－７人）	●転入／	13人
世帯数	2,004戸（－１戸）	●転出／	２人

※（）内増減は前月比

掲載した写真（データ）が欲しい人は総務課企画財政班広報担当までお気軽にお尋ねください。

編集後記―

▼早いもので2015年に突入しました。広報という仕事に就かせていただき皆さんのお話を聞かせていただく機会も多くなりました。「広報つなぎに孫が、息子が、自分が、載ってたよ！ありがとう！」などとお礼をいただける時もあり、「ありがとう」という何気ない一言がこんなにも嬉しいものなのだと改めて感じました。本当に感謝です▼これからはもっと皆さんに親しまれる紙面作り、町民全員にスポットが当たるような広報つなぎを目指して日々努力していきます▼表紙を１月に変更しましたが、納得いくものにならず、また変わってしまいました。混乱させてしまい、申し訳ありませんでした。今年は2月号のデザインでいきます。（聖）